

大規模自然災害や感染症流行リスクに対応する

「事業継続計画策定のポイントセミナー」

防災・減災に取り組む中小企業を応援します！

新型コロナウイルスの感染拡大、台風、集中豪雨、火災、地震など、緊急事態に遭遇した場合の「中核となる事業の継続」、「早期復旧」を可能とするための計画づくりについて、策定方法、連携づくり、活用のポイントをご説明いたします。

日時 2021年1月27日(水曜)
14:00～16:00 (開場:13:30)

場所 小松商工会議所 会議室
(石川県小松市園町二1)

対象 事業継続計画(BCP)、事業継続力強化計画、
連携事業継続力強化計画策定を目指す中小企業
(製造業、卸売業、サービス業、建設業、小売業等)の皆様

参加費 無料

定員 30名

新型コロナウイルス感染症対策のため、出席者間隔を十分に確保の上、開催いたします。

プログラム

開会ご挨拶
<テーマ1>

感染症の流行時や災害時における事業継続のポイントとは

- 講師：猿川 明(中小企業基盤整備機構 中小企業支援アドバイザー)
- ①なぜ事業継続力強化計画やBCPが必要か
 - ②事前に定めておく項目、ポイントとは
 - ③一社単独で解決できない課題にどう対応するか
 - ④連携計画作成のメリットとは

<テーマ2>

事業継続力強化連携計画の作成方法、支援施策について

講師：中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課長 打田覚志(中小企業診断士)

閉会

申込方法 裏面の「申込書」に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申し込み下さい
(中小機構のホームページからも申し込み可能です)



主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸本部
小松市、小松商工会議所